

学校だより

令和5年度
三方小学校だより第2号
4.28(発行者千田)

一学期の始業式から18日間が経過し、いよいよ明日よりゴールデンウィークがスタートします。昨年度より児童数は5名減りましたが、昨年以上に朝のあいさつは元気がいいし、授業や休み時間すべてにおいて活気を感じます。一年生は小学校生活に慣れ、毎日楽しそうに学校生活を送っています。6年生は最高学年としての自覚を持ち、いろいろな活動でリーダーシップを発揮しています。1年から6年まで全校児童137人、本当によく頑張っていた3週間だったと思います。頑張りすぎた疲れが出る時期なので、ゴールデンウィークでしっかりと休養をとり、リフレッシュして5月8日を迎えることができればと思っています。

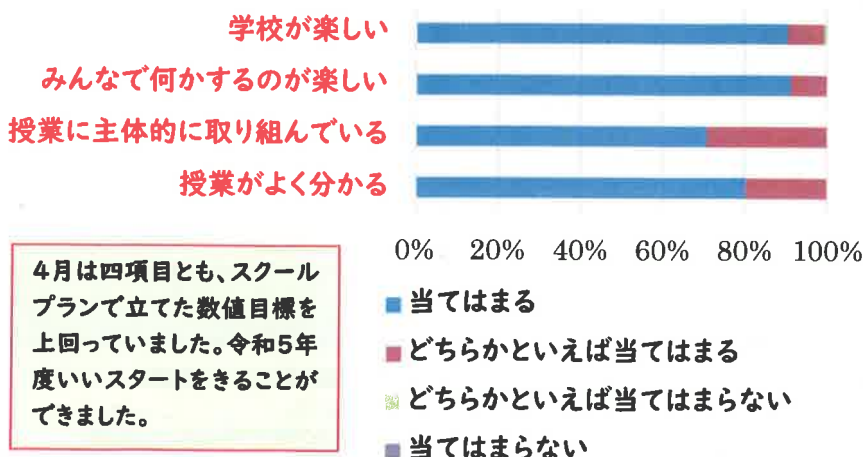


前回の学校だよりでお伝えしたように、私が目指す学校は、『子どもが通いたくなる学校、保護者や地域が通わせたい学校』です。若狭町の松宮毅教育長は、『楽しくなければ 学校じゃない』と会議のたびに言われています。私も同じ思いであり、『明るく、仲良く、楽しく。137人がみんな笑顔』になるのが願いです。そのような学校にするための学校経営方針を具体的に示したのが裏面に印刷したスクールプランです。スクールプランとは、自校の学校運営の全体構想を示すもので、各学校では、これに基づいた取組を進めています。また、取組の評価を行い、よりよい学校運営につなげています。

本校は、『学力向上部会』『豊かな心情部会』『体づくり部会』の三部会に教職員が分かれ、部会ごとに本年度の取り組みと数値目標を立てました。その中でも「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」「授業に主体的に取り組んでいる」「授業がよくわかる」の4項目については、毎月アンケートを実施し、児童の回答を全職員で共通理解し、個別に支援していく体制をとっていきたいと考えています。下のグラフは4月のアンケート結果です。

全国的には、児童生徒数は減少しているにも関わらず、不登校やいじめの件数は過去最高を記録しています。今後は子どもの小さな変化を見逃さず、全職員で子ども達を育てるという意識をもって教育活動に取り組んでいきたいと思っています。

学校生活アンケート(4月)全校児童



5月

- 1日(月) 交通安全教室 [1~4年]
- 9日(火) 心電図検査 [1年、4年]
- 11日(木) 歯科検診
- 12日(金) 田植え [4~6年]
- 14日(日) PTA奉仕作業
- 16日(火) 学校公開日
- 24日(水) 尿検査
- 31日(水) 体育大会予行練習



令和5年度 三方小学校スクールプラン

【学校教育目標】
 仲間と共に 夢に向かって 自ら行動する子どもの育成
 ～自立と共生の基礎を培う～

○めざす学校像

- 「子どもが通いたくなる学校、保護者や地域が通わせたい学校」
- ・すべての児童が、毎日元気に登校して、学びたいと思う学校
 - ・全教職員が協働して、どの児童にも情熱を注いでいくことができる学校
 - ・保護者・地域と連携し、保護者や地域から信頼される学校

○めざす児童像

- ・自分や相手を大切にできる子
- ・よく考え、自ら意欲的に学ぶ子
- ・目標に向かって、ねばり強くがんばれる子
- ・健康で、常に前向きに行動できる子
- ・ふるさとが大好きな子

【重点目標及び具体的取組】

【学力向上】

「自ら考えをもち、ともに学び合う子の育成」
 ◎主体的対話的な深い学びの推進
 ○家庭学習・読書活動の充実

- ・自分の考えを持ち、伝え合い、高め合う指導法の工夫に努める。
- ・ICT機器を効果的に活用し、よく分かり、楽しい授業の工夫に努める。
- ・保護者と協力し、家庭学習や読書活動の充実を図る。

【豊かな心情】

「互いを認め合い高め合える子の育成」
 ◎元氣な挨拶と創造的協働活動の充実
 ○人権教育、児童会活動の充実

- ・児童会活動や学校行事において、児童が主体的・創造的に活動できる場を設定し、多様な意見を互いに尊重しながら協働できるようにする。
- ・人権教育、道徳教育の充実を図り、命の大切さや個性の尊重の精神を育てる。
- ・個に応じた支援体制を整備し、いじめや不登校の未然防止に努める。

【体づくり】

「自分の健康について考え行動する子の育成」
 ◎望ましい生活習慣の育成
 ○進んで体を動かす子の育成

- ・身体を動かす遊びや運動をするよう積極的に声掛けしたり、みんなで遊ぶ時間を多く設けたりする。
- ・委員会（給食・体育等）活動で、楽しく運動できる企画を設ける。
- ・健康な体と心作りの講習会を行い、保護者への啓発を図る。
- ・就寝1時間前にネット利用をやめられたか定期的にチェックし、適切な利用について意識づける。

【数値目標】

- ・授業がよくわかると答える児童 (95%以上)
- ・授業に主体的に取り組んでいる児童 (95%以上)
- ・進んで本を読む児童 (95%以上)

- ・学校へ通うのが楽しいと感じる児童 (90%以上)
- ・みんなで何かをするのが楽しいと答える児童 (90%以上)
- ・進んで挨拶ができる児童 (80%以上)

- ・就寝時刻の1時間前にはネット利用をやめることができる児童 (80%以上)
- ・休み時間に身体を動かす遊びや運動ができる児童 (90%以上)

【今年度力点を置くその他の内容】

【開かれた学校作り】

- ↓ 三方地域と明倫地域の保護者・地域の思いや願いを受け止めた学校運営の推進
- ↓ 三方地域・明倫地域の資源（人・物・場所・伝統行事等）を生かした『ふるさと学習』の推進
- ↓ 保護者・地域に対する積極的な情報発信（各種通信、ホームページ、ブログ、動画配信 etc）

【業務改善のための取組】

- ↓ 勤務時間の弾力化
- ↓ 計画的に年休を取得できるシステムの構築
- ↓ 教材共有化の推進
- ↓ 業務推進日の設定